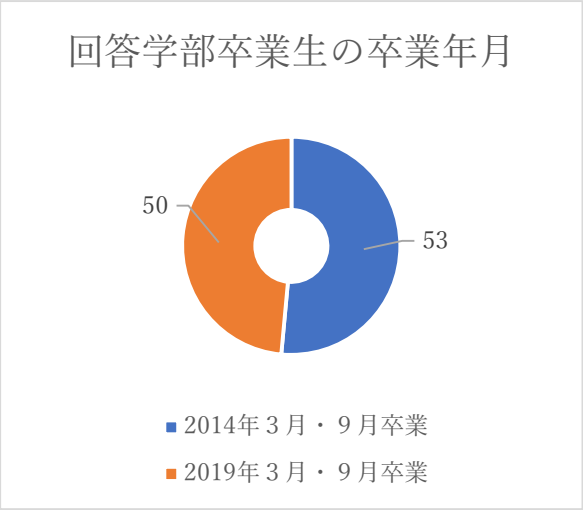
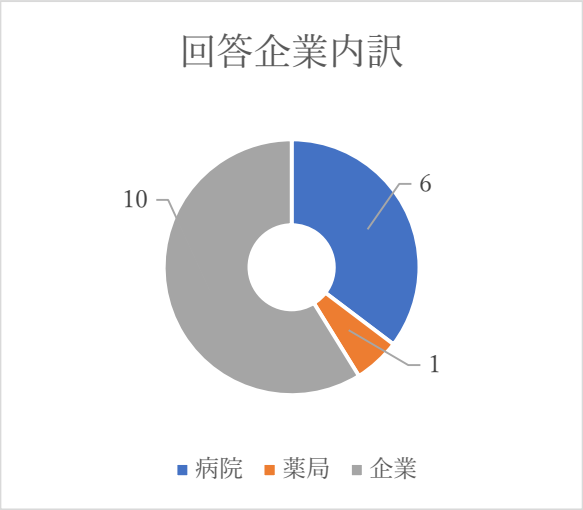
神戸薬科大学　卒業生調査の実施及び結果の公表について

神戸薬科大学では、ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針　2013 年（平成 25 年）施行 https://www.kobepharma-u.ac.jp/guide/policy.html）を制定しています。
大学教育と社会を結び、あるべき教育の姿を検証し続けることを目的とし、卒業生調査を実施いたしました。
学部卒業生並びに病院、薬局及び企業等の皆さまから回答があり、以下のとおり公表します。
今後も本学は多様で迅速な社会の変化に適応する人材の育成に尽力するよう、
教育課程の見直し、社会への情報発信を行って参ります。

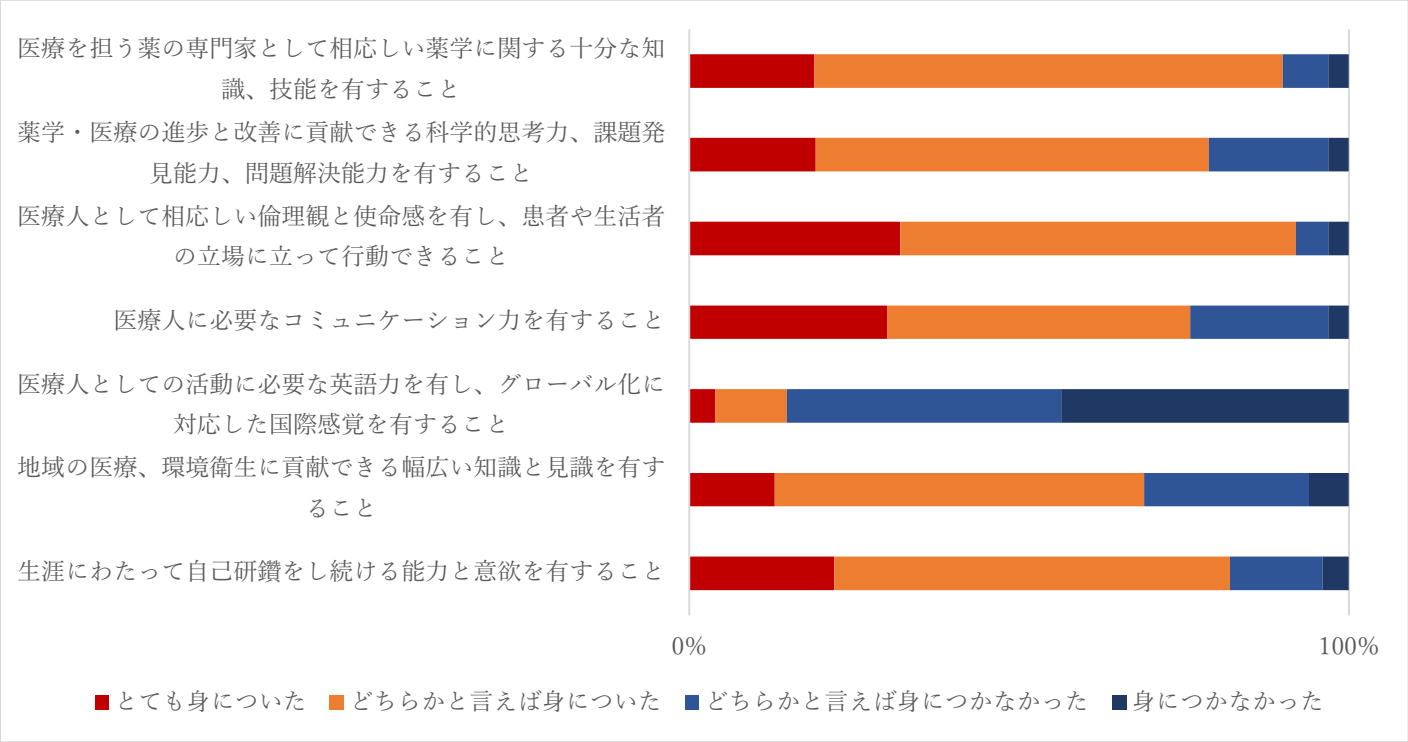
	学部卒業生	企業等
対象者	415 名 (2014/2019 年 3・9 月卒業生)	64 社
回答総数	103 名	17 社
実施時期	2024 年 12 月	2025 年 7 月～8 月



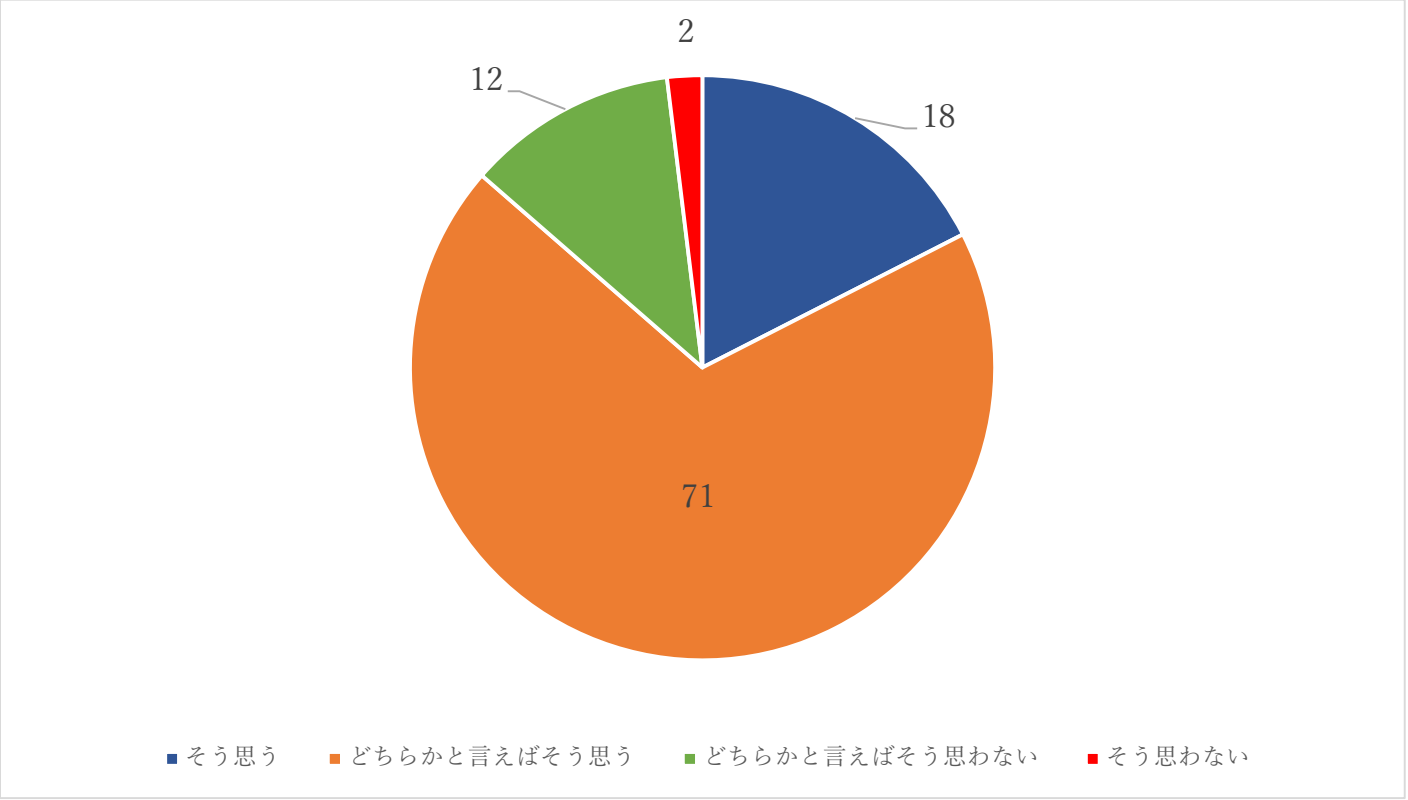


卒業生に対するアンケート結果について

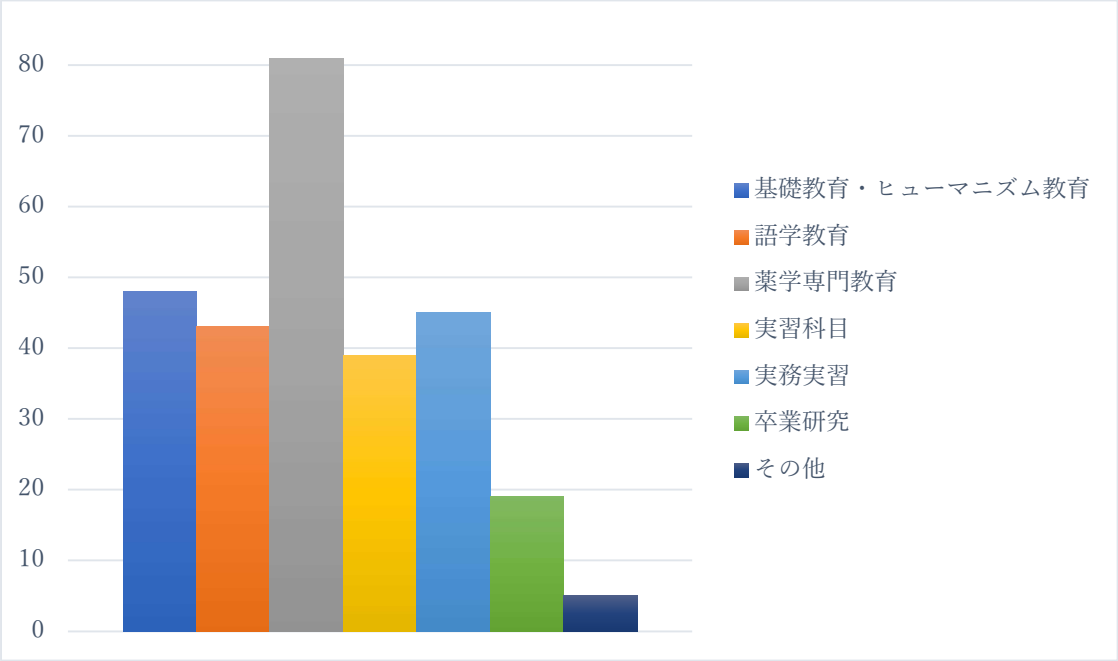
1．卒業時を振り返って、ディプロマ・ポリシーの各項目は身についたと思いますか。それぞれ当てはまるものを選択してください。



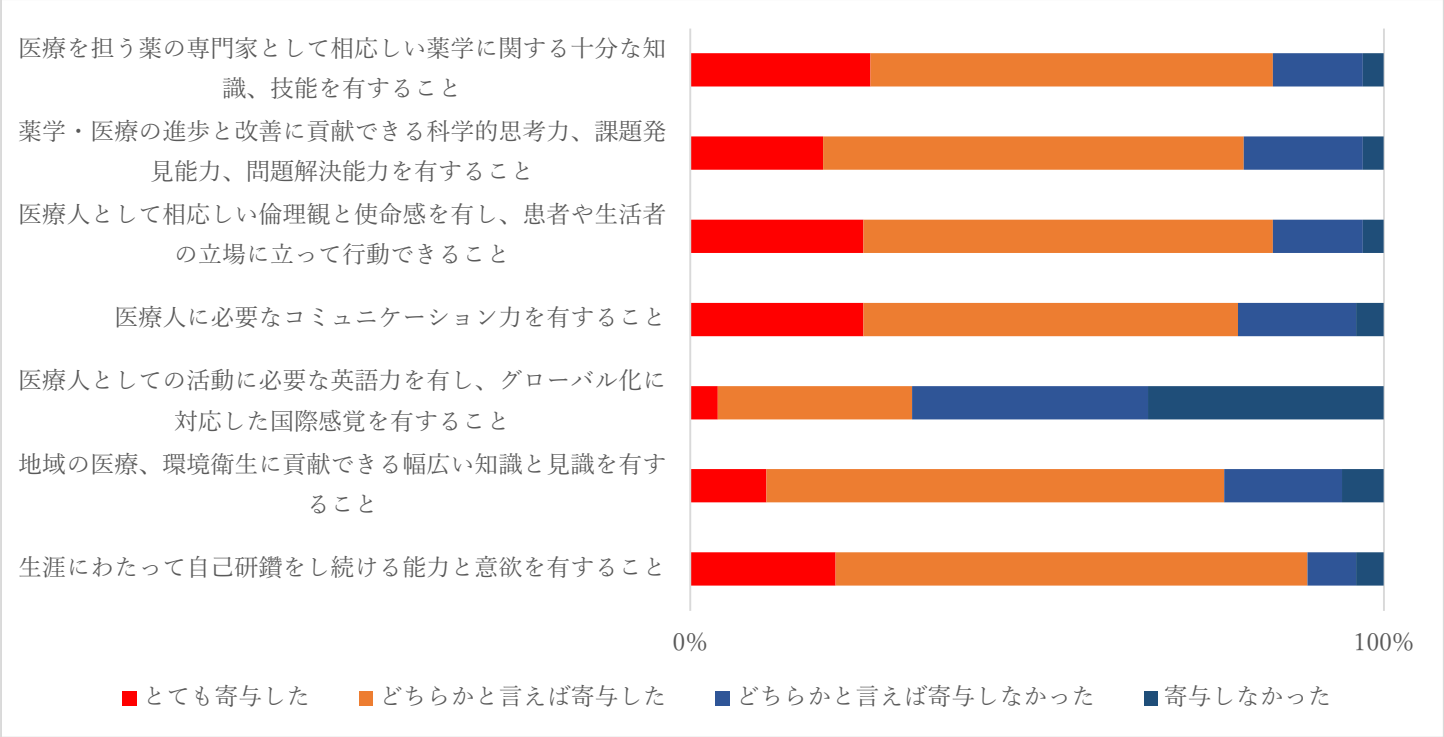
2．本学が実施したカリキュラム（講義・実習・演習等）は、ディプロマ・ポリシーが身につくものでしたか？当てはまるものを選択してください。



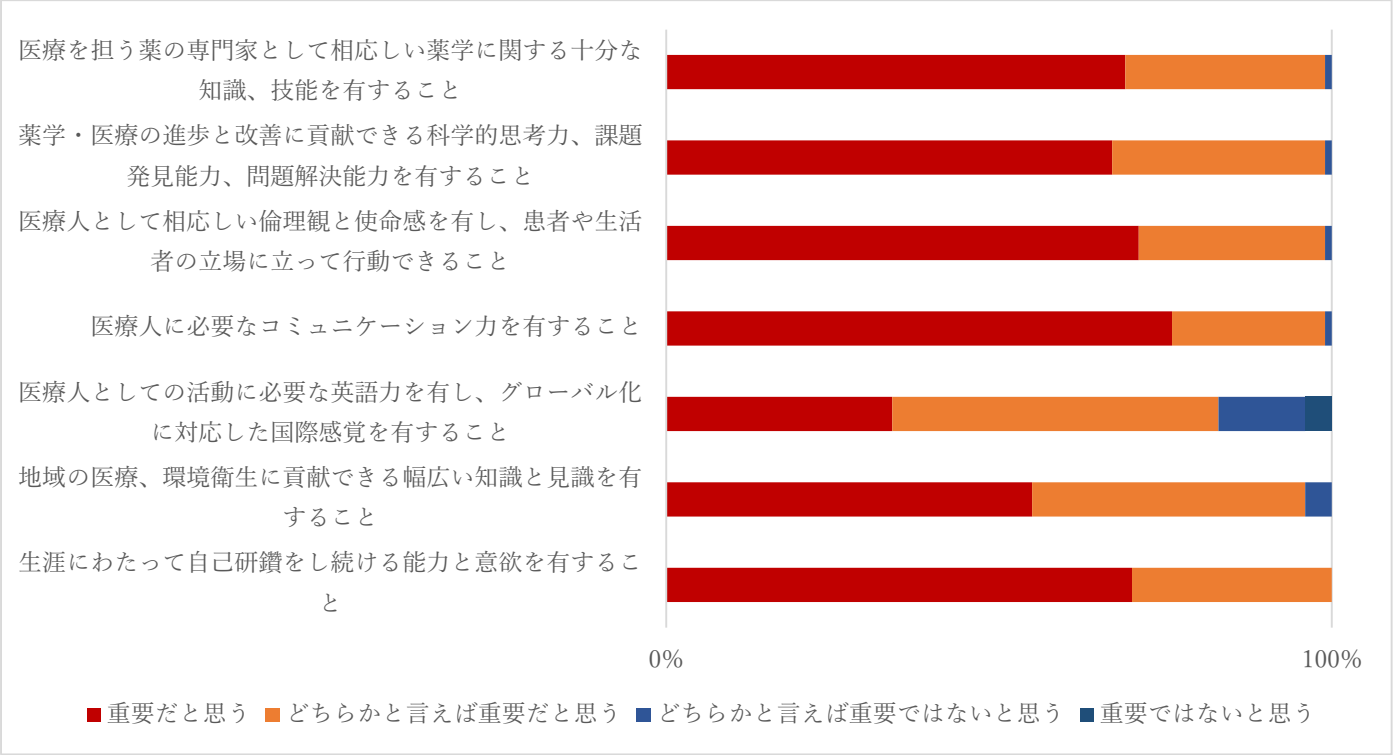
３．本学の教育はどの分野を充実させるのが望ましいと思いますか。当てはまるものを３つ選択してください。



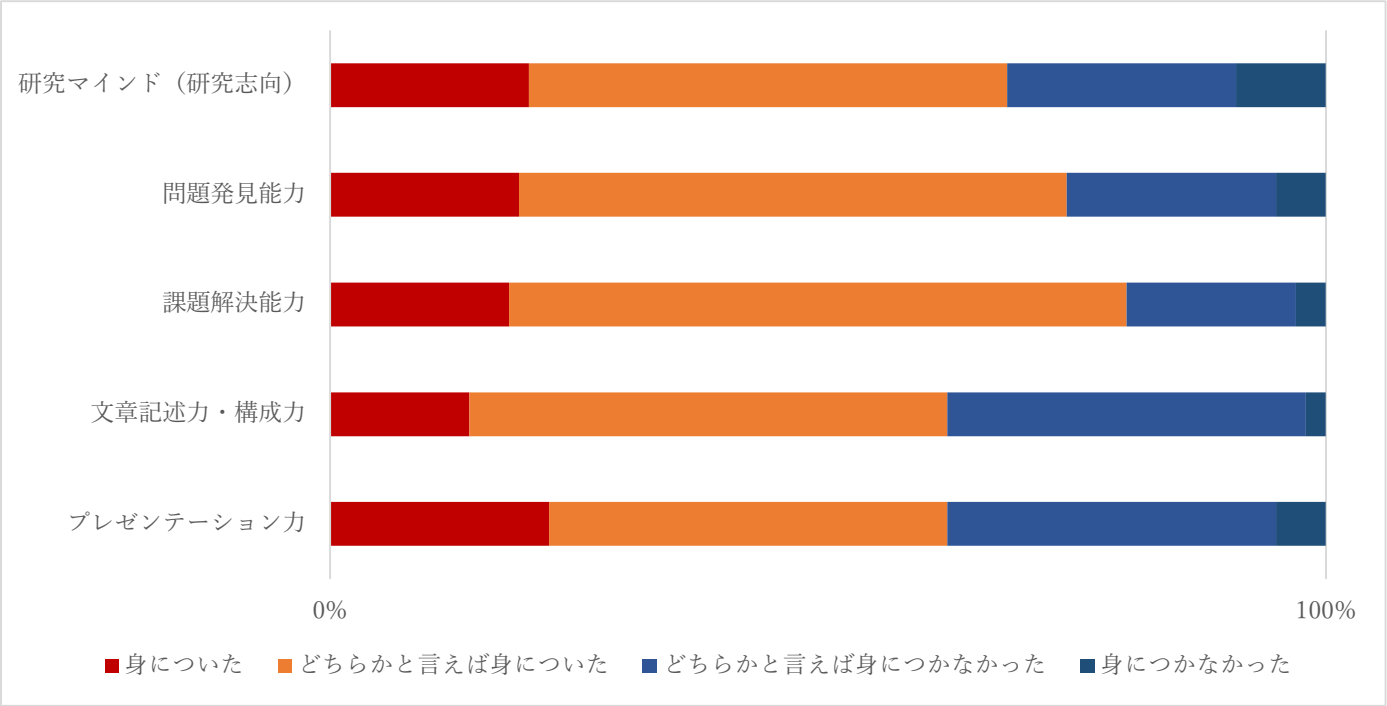
４．今現在、ご自身のキャリア形成において、ディプロマ・ポリシーの各項目は寄与したと思いますか。それぞれ当てはまるものを選択してください。

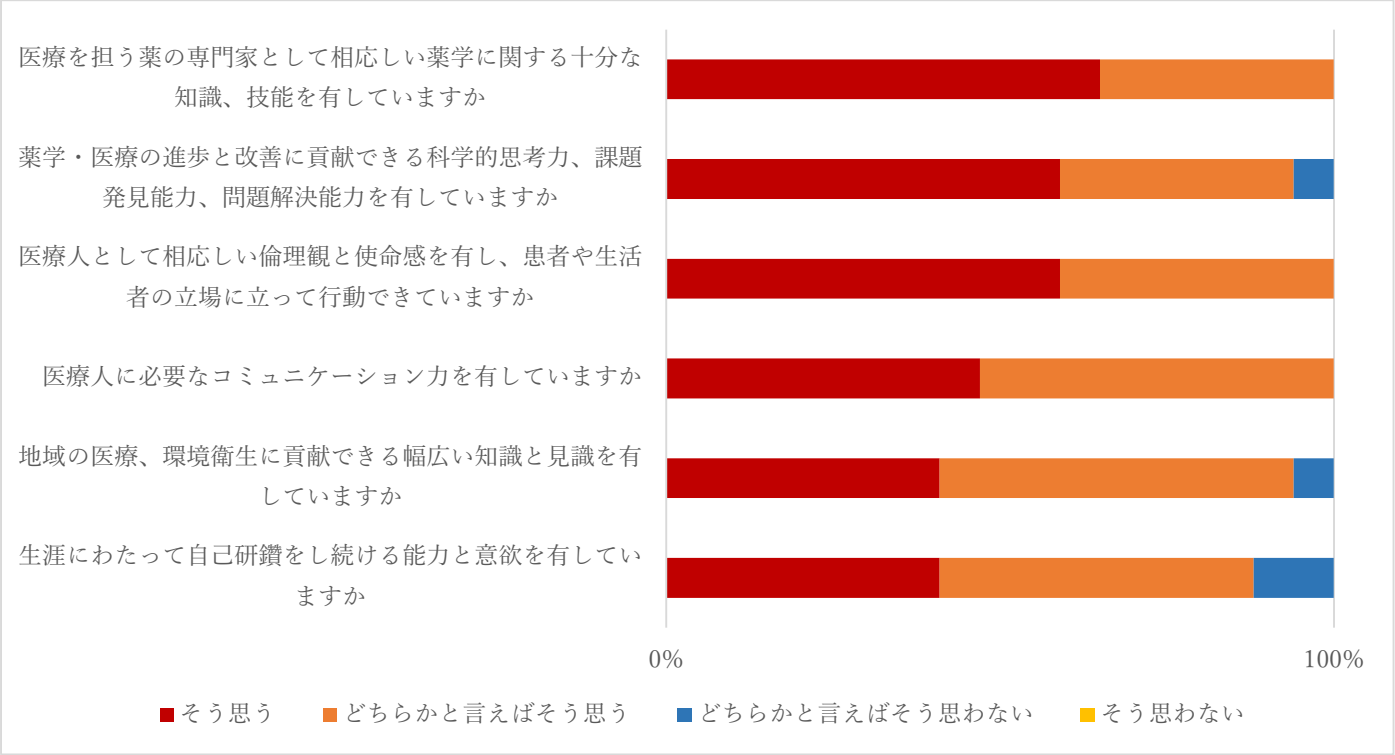


5．ご自身や周りの方を見渡したときに、社会や仕事・業務においてディプロマ・ポリシーの各項目は重要だと思いますか。それぞれ当てはまるものを選択してください。



6．本学では卒業研究を DP を修得するための重要科目と位置付けています。卒業研究を通じて得たものについて伺います。



病院、薬局、企業等に対する
アンケート結果について

卒業生全般の印象をご回答ください。